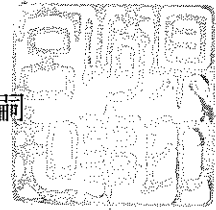


215-1091

令和2年5月25日

宮崎県教育委員会 殿

宮崎県知事 河野俊嗣



県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について（照会）

このことについて、下記のとおり議案を作成したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により意見を求めます。

記

1 議案名

- 議案第1号 令和2年度宮崎県一般会計補正予算（第4号）
- 議案第6号 教育関係使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて  
令和2年度宮崎県一般会計補正予算（第3号）

2 提出する県議会

令和2年6月定例県議会

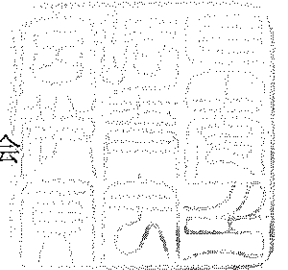
（文書取扱 財政課）

0150-1095

令和2年5月27日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

宮崎県教育委員会



県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について（回答）

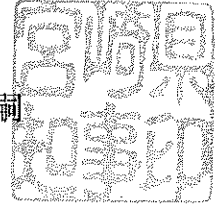
令和2年5月25日付け215-1091で照会のあった標記については、  
異議ありません。

（文書取扱 教育庁教育政策課）

215-1106  
令和2年6月12日

宮崎県教育委員会 殿

宮崎県知事 河野 俊嗣



県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について（照会）

このことについて、下記のとおり議案を作成したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により意見を求めます。

記

1 議案名

議案第12号 令和2年度宮崎県一般会計補正予算（第5号）

2 提出する県議会

令和2年6月定例県議会

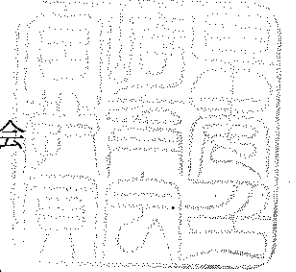
（文書取扱 財政課）

0150-1138

令和2年6月12日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

宮崎県教育委員会



県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について（回答）

令和2年6月12日付け215-1106で照会のあった標記については、  
異議ありません。

（文書取扱 教育庁教育政策課）

(議案第1号・第12号)

令和2年度宮崎県一般会計補正予算(第4号・第5号)

【単位：千円】

会計	所 属	補正額 (第4号)	補正額 (第5号)	補正前の額	補正後の額
一 般 会 計	教 育 政 策 課	0	0	3,216,020	3,216,020
	財 務 福 利 課	133,350	0	4,329,359	4,462,709
	高 校 教 育 課	144,454	0	3,707,117	3,851,571
	義 務 教 育 課	22,669	0	245,061	267,730
	特別支援教育課	26,347	0	477,064	503,411
	教 職 員 課	21,519	0	95,452,617	95,474,136
	生 涯 学 習 課	0	0	563,579	563,579
	ス ポ ー ツ 振 興 課	1,970	21,471	1,238,824	1,262,265
	文 化 財 課	0	0	576,506	576,506
	人権同和教育課	0	0	107,908	107,908
	合 計	350,309	21,471	109,914,055	110,285,835
特 別 会 計	財 務 福 利 課 (県立学校実習事業)	0	0	225,034	225,034
	財 務 福 利 課 (育英資金)	0	0	962,860	962,860
	合 計	0	0	1,187,894	1,187,894
総 計	350,309	21,471	111,101,949	111,473,729	

## ㊦ 県立学校等衛生環境改善事業

財務福利課

### 1 事業の目的・背景

県立学校等における新型コロナウイルス感染症予防を含む衛生環境改善のため、児童生徒用トイレの洋式化を行う。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 133,350千円

(2) 財源 全額一般財源

(3) 事業期間 令和2年度

### (4) 事業内容

県立高校や特別支援学校等における児童生徒用トイレ（基本的に女子トイレ）の洋式化

### 3 事業効果

県立学校等のトイレの洋式化が進むことにより、学校における児童生徒の衛生環境が改善されるとともに、学校の魅力向上につなげることができる。

## ⑧ みやざき農水産就業緊急対策事業

高校教育課

### 1 事業の目的・背景

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う校外研修の中止に伴い、農業を学ぶ高校生に対して、学校内での専門学習を充実させるため、援農・就農に向けた技術習得に必要な環境を整備する。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 129,300千円

(2) 財源 国庫支出金 64,650千円  
一般財源 64,650千円

(3) 事業期間 令和2年度

#### (4) 事業内容

農業高校生等が労働力不足に陥っている農家への援農、又は就農するための研修用機械・設備の導入、整備

対象校 8校（高鍋農業高校、都城農業高校、宮崎農業高校、高千穂高校、日南振徳高校、小林秀峰高校、門川高校、本庄高校）

※ 農政水産部の下記事業に連動して実施（予算額：115,404千円）

① お試し就農等緊急雇用促進事業	11,150千円
② 農業大学校援農・就農研修環境整備事業	100,000千円
③ 漁業就業受け皿づくり推進事業	4,254千円

### 3 事業効果

- (1) 農業機械やスマート農業に関する専門的な学習を学校内で実施することにより、これからの農業経営に必要な考え方や専門技術を身に付けることができる。
- (2) 高校段階で先進的な農業生産技術に触れることで、就農への意欲関心を高め、地域農業に貢献できる意欲を持った人材育成につなげることができる。

# みやざき科学技術人材育成事業

高校教育課

## 1 事業の目的・背景

県内の小・中学校・高校・大学が連携し、児童・生徒に最先端科学技術に触れる機会を設け、科学技術創造の夢や希望をもたせ、国内外及び郷土の科学技術分野の諸問題に対応できるリーダーやイノベーター等の人材育成を目指す。

## 2 事業の概要

(1) 予算額 6, 154千円

(2) 財源 全額特定財源（科学技術振興機構）

(3) 事業期間 令和2年度から令和4年度まで

### (4) 事業内容

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校において、国際的な視野をもった科学者となり得る生徒を育成するための教育課程・教材の研究開発に取り組む。

本県のSSH指定校及び指定期間

① 宮崎北高等学校

指定期間：令和元年度から令和5年度まで

② 延岡高等学校

指定期間：令和2年度から令和6年度まで

③ 宮崎西高等学校・宮崎西高等学校附属中学校

指定期間：令和2年度から令和6年度まで

## 3 事業効果

(1) 児童・生徒に最先端科学技術に触れる機会等を設けることによって、国内外及び郷土の科学技術分野の諸問題に対応できる人材の育成を図ることができる。

(2) 小・中・高・大の連携により、宮崎の理数教育の充実をより一層図ることができる。



## ⑧ 高校生グローバル・イノベーター育成支援事業

高校教育課

### 1 事業の目的・背景

未来ある高校生に対し、将来、新たな社会を牽引し、世界で活躍できるビジョンや資質・能力を有した人材(イノベーター)を育成するため、高等学校等と国内外の大学、企業、国際機関等が協働し、高校生へ高度な学びを提供するネットワークを構築するとともに、高度な学びや海外留学プログラムを提供し、将来的に文理両方を学ぶ高大接続改革に基づくコンソーシアムへとつなげることを目指す。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 9,000千円

(2) 財源 全額国庫支出金

(3) 事業期間 令和2年度から令和4年度まで

#### (4) 事業内容

- ① Society5.0 を生き抜くデザイン思考・イノベーション教育の研究開発  
宮崎大学をはじめとする国内外の大学や、関係機関との研究開発
- ② 国際プロジェクト型海外研修の開発・留学体制の構築
  - ア 海外研修の充実
  - イ 高校生国際会議の実施
- ③ eラーニング活用を基盤とする高度な学びの環境整備
  - ア eラーニング環境整備
  - イ 評価基準講習会
- ④ MSEC を基盤とした持続可能なアドバンスト・ラーニングネットワークの構築  
※ MSEC : みやざき SDGs 教育コンソーシアム
  - ア 社会に開かれた教育課程の具現化
  - イ 大学生による高校生向け学習会

### 3 事業効果

- (1) 課題研究を通して、デザイン思考や教育方法などの開発により、多様な人々と協働しながら創造的な解決方法を提案できるようになる。
- (2) 海外研修により、グローバルな視野で研究を進めることができ、強い倫理観と使命感に基づいた行動ができるようになり、必要な思考力、知識、語学スキルの向上が図られる。
- (3) 生徒に対する高度な学びの提供により、先取り履修による単位認定及び評価についての研究が図られる。

## ㊦ 学びを支える学習システム構築事業

義務教育課

### 1 事業の目的・背景

学校のネットワーク環境の整備や生徒一人一台端末の整備を進める「GIGAスクール構想」に合わせて、学校における教育の情報化の実現を図り、どのような環境にあっても、いつでも学びの入口を提供する未来を見据えた本県独自の学習システムを構築する。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 22,669千円

(2) 財源 全額一般財源

(3) 事業期間 令和2年度

#### (4) 事業内容

- ① 県立中学校等におけるクラウド型学習システムの構築・運用
  - ア 教科書に準拠した授業解説動画の配信
  - イ 学級担任・教科担任による授業動画及び教材等の作成・配信
  - ウ 教員と生徒間での課題・テスト・アンケート等の送受信
  
- ② 研修の実施
  - 教職員を対象としたシステム活用のための研修の実施

### 3 事業効果

本事業に取り組むことで、今回の新型コロナウイルス感染症を含めた緊急事態への対応、また、将来的には市町村の小・中学校及び県立学校での利活用も考えられ、本県の教育の情報化を推進することができる。

# 特別支援学校スクールバス感染症対策事業

特別支援教育課

## 1 事業の目的・背景

「新しい生活様式」に基づいた感染拡大防止対策を継続する上で、密集・密接・密閉は避けなければならない。感染による重症化リスクの高い特別支援学校の児童生徒の安全安心な登校環境を用意するため、状況に応じたスクールバスの増便を継続する。

## 2 事業の概要

(1) 予算額 26,347千円

(2) 財源 全額一般財源

(3) 事業期間 令和2年度

### (4) 事業内容

乗車率が50%以上ある学校のスクールバスの増便を継続する。

## 3 事業効果

特別支援学校のスクールバスに乗車する児童生徒を少人数にし、密集・密接・密閉の状態を回避することにより、感染症への感染リスクを低減することができる。

# スクール・サポート・スタッフ配置事業

教職員課

## 1 事業の目的・背景

臨時休業期間中の未指導分の補充学習実施等にあたり、教員の事務負担が増加することから、スクール・サポート・スタッフを配置し、事務負担の軽減を図る。

## 2 事業の概要

(1) 予算額 21,519千円

(2) 財源 全額一般財源

(3) 事業期間 令和2年度

### (4) 事業内容

① スクール・サポート・スタッフの主な業務内容

- ・ 授業準備の補助
- ・ 採点業務の補助
- ・ 学習プリント等の印刷、配布準備
- ・ 校長が必要と認める業務

② スクール・サポート・スタッフの配置内容

ア 業務増加に伴う既配置スタッフの勤務時間数の増加

- ・ 市町村立小中学校に53名を配置
- ・ 1日4時間、20日分の勤務時間を増加

イ 新たなスタッフの配置

- ・ 市町村立小中学校に新たに67名を配置
- ・ 1日4時間、54日分を上限

## 3 事業効果

補充学習の実施等により増加する教員の事務負担の軽減を図り、授業を中心とした業務に専念できる環境を整えることができる。

## ㊦ 学校臨時休業に伴う学校給食支援事業

スポーツ振興課

### 1 事業の目的・背景

学校給食の安定的な供給を図るため、学校臨時休業に伴い中止した学校給食に係る廃棄食材費等について学校給食関係事業者に対し支援する。

### 2 事業の概要

- (1) 予算額 1, 970 千円
- (2) 財源
- |      |           |
|------|-----------|
| その他  | 588 千円    |
| 一般財源 | 1, 382 千円 |
- (3) 事業期間 令和2年度

### (4) 事業内容

学校給食中止に伴う食材納入のキャンセルにより発生した学校給食関係事業者の食材廃棄等の経費の一部を補助する。

### 3 事業効果

学校再開時における学校給食の安定的な供給を図ることができる。

## ㊦ 高校総体等の代替大会開催支援事業

スポーツ振興課

### 1 事業の目的・背景

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大により例年どおりの開催が困難となった県大会（宮崎県高等学校総合体育大会、全国高等学校野球選手権宮崎大会及び宮崎県中学校総合体育大会）の代替大会の開催支援を行う。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 21,471千円

(2) 財源 国庫支出金 17,000千円  
一般財源 4,471千円

(3) 事業期間 令和2年度

### (4) 事業内容

大会開催に関する運営経費の補助

- ① 競技用具代や表彰費等の大会開催に必要な経費
- ② 新型コロナウイルス感染症対策に必要な経費
- ③ 熱中症対策に必要な経費

### 3 事業効果

代替大会の開催を支援することで、特に最終学年の生徒が運動部活動の成果を発表する場を確保できるとともに、入試等に活用できる競技成績を残す機会をすることにより、スポーツ分野における生徒の進路選択の幅を広げることにも資する。

(議案第6号)

## 教育関係使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例

生涯学習課

### 1 改正の理由

宮崎県美術展が宮日総合美術展と統合したことに伴い、所要の改正を行う必要があるため。

### 2 改正の内容

教育関係使用料及び手数料徴収条例における「宮崎県美術展出品手数料」に関する規定を削除する。(第3条、別表第2)

### 3 施行日等

公布の日から施行する。

教育関係使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例

教育関係使用料及び手数料徴収条例（平成13年宮崎県条例第23号）の一部を次のように改正する。  
次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正前	改正後																																				
<p>(手数料)</p> <p>第3条 法令、条例等の規定に基づく申請その他の行為（次項及び附則第2項において「申請等」という。）により次の各号に掲げる事務の実施を求め、それぞれ当該各号に掲げる名称の手数を納めなければならない。</p> <p>(1)～(8) [略]</p> <p>(9) <u>県立美術館において行う宮崎県美術展への出品 宮崎県美術展出品手数料</u></p> <p>(10)・(11) [略]</p> <p>2 手数料は、申請等を行う時に納めなければならない。ただし、次の各号に掲げる手数料は、当該各号に定める時に納めなければならない。</p> <p>(1)～(4) [略]</p> <p>(5) <u>宮崎県美術展出品手数料 作品搬入の時</u></p> <p>3 [略]</p> <p>別表第2（第3条関係）</p> <table border="1" data-bbox="1321 1169 1433 2056"> <thead> <tr> <th>手数料</th> <th>区</th> <th>分</th> <th>単</th> <th>位</th> <th>金</th> <th>額</th> <th>備</th> <th>考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="9">[略]</td> </tr> </tbody> </table>	手数料	区	分	単	位	金	額	備	考	[略]									<p>(手数料)</p> <p>第3条 法令、条例等の規定に基づく申請その他の行為（次項及び附則第2項において「申請等」という。）により次の各号に掲げる事務の実施を求め、それぞれ当該各号に掲げる名称の手数を納めなければならない。</p> <p>(1)～(8) [略]</p> <p>(9)・(10) [略]</p> <p>2 手数料は、申請等を行う時に納めなければならない。ただし、次の各号に掲げる手数料は、当該各号に定める時に納めなければならない。</p> <p>(1)～(4) [略]</p> <p>3 [略]</p> <p>別表第2（第3条関係）</p> <table border="1" data-bbox="1321 197 1433 1079"> <thead> <tr> <th>手数料</th> <th>区</th> <th>分</th> <th>単</th> <th>位</th> <th>金</th> <th>額</th> <th>備</th> <th>考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="9">[略]</td> </tr> </tbody> </table>	手数料	区	分	単	位	金	額	備	考	[略]								
手数料	区	分	単	位	金	額	備	考																													
[略]																																					
手数料	区	分	単	位	金	額	備	考																													
[略]																																					



8 [略]

9 宮 崎県	一般	1点につ き	3,100円	「学生」 とは、学
美術 展出 品手 数料	学生	1点につ き	1,500円	校教育法 第1条、 第124条 及び第1 34条第1 項に規定 する学校 、専修学 校又は各 種学校に 在学する 者をいい 、「一般 」とは、 学生以外 の者をい う。

10・11 [略]

8 [略]

9・10 [略]

この条例は、公布の日から施行する。

令和2年6月8日提出

宮崎県知事 河野 俊嗣

(報告第1号)

専決処分の承認を求めることについて

[令和2年度宮崎県一般会計補正予算(第3号)]

## ㊦ 県立学校ICT環境充実緊急整備事業

高校教育課

### 1 事業の目的・背景

新型コロナウイルス感染症拡大による休業期間中や学校再開時の学びの保障に備え、今後のオンライン教育等に向けた取組を加速するため、通信環境や貸出用タブレット等の機器を整備する。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 49,767千円

(2) 財源 国庫支出金 3,866千円  
一般財源 45,901千円

(3) 事業期間 令和2年度

#### (4) 事業内容

##### ① オンライン教育等整備事業

ア オンライン教育提供のための通信機器等の整備 51校

学習動画作成や遠隔学習のためのカメラ整備

イ GIGAスクールサポーター配置

教職員へのオンライン機器操作等の支援

ウ 各校のインターネット回線工事・接続費 51校

遅れた学びをICT活用で補完、動画のアップロード

##### ② タブレットPC緊急整備事業

ア 高校生用タブレットPC整備

遅れた学びの補完。必要があれば貸出し。

### 3 事業効果

全県立学校で、オンラインを活用した学び(遠隔教育)を推進する環境が整う。

## ⑧ 実習設備等緊急整備事業

高校教育課

### 1 事業の目的・背景

新型コロナウイルス感染症の影響により、民間施設での実習が困難となった福祉科等において、履修に必要なカリキュラムを補完するため、校内での実技実習に必要な機器を導入し、学習環境の整備を行う。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 34,790千円

(2) 財源 全額一般財源

(3) 事業期間 令和2年度

#### (4) 事業内容

##### ① 福祉科で行う喫緊の課題への対応

コロナウイルス感染症拡大により実施できなくなった施設実習を代替するための必要な設備等の整備

対象高校：福祉科4校（門川、妻、日南振徳、小林秀峰）

○入浴実習室の整備（浴槽、温水器の整備）

○電動ベッド、車いす（リクライニング式含む）の整備

○介護実習代替指導に係る経費（DVD購入費、外部講師報償費等）

##### ② 生活文化科で行う喫緊の課題への対応

休業期間が長引いたことにより、やむなく夏季に調理実習をしなければならない学校に対する、食中毒防止の観点からの、必要な備品等の整備

対象高校：生活文化科6校（延岡工業、富島、高鍋、宮崎農業、高城、飯野）

○空調設備、電気式殺菌庫、製氷機の整備

### 3 事業効果

(1) 福祉科においては、介護福祉士国家試験受験資格を確実に取得する環境を整えることができる。

(2) 生活文化科においては、安全な調理環境を整えることができる。